

新入生へのメッセージ

校長 林 要喜知

「質問を通して学び向上へ！」

入学して2ヶ月近く経過しましたが、学生生活を楽しんでいますか。新たな友人ができましたでしょうか。授業に関しては、疑問点や不明な点が出てきましたら、早い段階で、是非、教員やクラスメートに質問して下さい。「質問⇔解答」によってだんだん色々なことが理解できるようになってくるでしょうし、興味や関心も湧いてきます。

よく「聞くは一時の恥、聞かぬは一生の恥」といわれますが、実は「聞くは一生の得、聞かぬは一時の損」と感じています。

看護学科副校長 柏 静子

「入学、おめでとう」

4月からの学生生活は、いかがですか。専門学校の授業と新生活の変化に戸惑いながら2か月になりますね。これから、3年間の学習と生活の調和を、同期・先輩・教員とともに、乗り越えられること、成長することを、期待してください。実感できます。

いつでも、どこにでも味方は側にいます。相談できる仲間がいますので頑張って卒業できるよう、人生で大切な人・事がこの3年間につまっています。自分の楽しみを見つけられるといいですね。応援します。

<理学療法学科>

学科長 吉田 幸史

「ご入学おめでとうございます。」

医療・福祉の専門家を目指された皆さんの意思を重く受け止めており、我々も身の引き締まる思いです。この世界は、常に新しい学説が生まれ、今まで常識と思われたものが違ったなどはよく起こり得る事です。

ですから、我々は資格を持った後も常に勉強をしなくてはなりません。そう言うときつい道程の様に思えるかもしれませんが、皆さんが興味を持った分野の勉強ですから、学生の時のような拒否反応は少ないです。楽しみながら学ぶことができます。

しかし、国家試験合格には幅広い知識が必要になります。それを4年間で学んでください。それには少し苦痛を伴うかもしれませんが、しっかりと我々がサポートしていきますので、共に頑張りましょう。4年後の笑顔での卒業を期待しております。

1年生担任 北村 勝

「新入生歓迎の言葉」

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは医療人へ向けての記念すべき一步を踏み出しました。きっと今、新生活に胸を躍らせていることと思います。これからはこれまでの学校生活よりも時間の自由度が増します。その時間をどう使うかは個人の判断に任せられます。その分、これからは大人として扱われることになりすべての行動に自己責任が伴うことになります。

どうか様々な人との出会いを大切に、志を同じくする仲間と切磋琢磨し、今しかない貴重な時間を大切に過ごしてください。

皆さんの学生生活が充実したものになることを祈っています。

理学療法学科 2年生 佐藤 直樹

理学療法学科の新入生の皆様、この度は北都保健福祉専門学校へのご入学おめでとうございます。在校生を代表して、心よりお祝い申し上げます。

これから始まる学校生活では、楽しいことばかりではなく、時に大きな壁にぶつかることもあると思います。その時は、同じ夢を持つ仲間と協力し、乗り越えてください。

わからないことがあれば遠慮なく先生や私たちに声をかけてください。

共に成長していけるよう頑張っていきましょう。

<作業療法学科>

学科長・1年生担任 川上 和敏

「新入生へ」

今年度の作業療法学科の入学者は4名（学科開設以来最小数）からのスタートとなりました。入学から約1ヵ月が経過し、少数精鋭の学生が集まったと実感しています。4名全員が同じ目標に向かって日々切磋琢磨しながら多くの学びや探究を積み重ねます。

新入生が目指す職業は自分の欲求を満たすことよりも目の前にいる患者の「幸せを考えること」が仕事になります。皆さんの挑戦とやる気が全て未来に出会う患者のために繋がっています。新入生の成長を全力でサポートしていきます。

1年生副担任 石井 綾子

ご入学おめでとうございます。4月からオリエンテーションが始まり徐々に講義が始まってきていますが、学校生活には慣れてきましたか。環境の変化や90分の座学、新しいことを学ぶ難しさなどあると思います。副担任ではありますが、陰ながらサポートしていきたいと思います。ドシドシ声掛けてくださいね。

作業療法学科 2年生 朝風 遼

新入生の皆さん、こんにちは。これから始まる学生生活にわくわくしている人や新たな環境に不安を抱いている人もいるかもしれませんが安心してください。きっと楽しいものになるでしょう。

先輩として（1年だけですが）助言させていただくことは、学生生活の1年間は長いようでとても短いです。新しいことに挑戦したいと思ったらすぐにでもやるべきだと思います。この貴重な時間を大切にして充実した学生生活を送りましょう。

<看護学科>

学科長 鳴海 繭花

新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。今年の新入生は、これまでにない少人数になってしまいました。進路選択の重要な時期である高校時代にコロナ禍が直撃した世代は、医療職に対するネガティブな印象が強いと言われています。

そのような中で、本校への入学を決めていただいたみなさんは、高い志を持っていることと思います。教員一同、みなさんの前向きな気持ちを大切に、これからの学生生活を応援していきます。

1年生担任 坂井 聖康

今年の7月、2004年以来、約20年ぶりに新紙幣が発行されます。1万円券の肖像画は、長らく福沢諭吉でしたが、新紙幣からは、実業家の渋沢栄一に一新されます。「日本の資本主義の父」と称される渋沢栄一は、約500の企業の設立・育成に関与し、600もの社会事業に携わったという圧倒的な事績の持ち主です。

渋沢栄一の著書『論語と算盤』の中に次のような一節があります。“自分からこうしたい、ああしたいと奮励さえすれば、大概はその意のごとくになるものである。しかるに多くの人は自ら幸福なる運命を招こうとはせず、かえって手前の方からほとんど故意にねじけた人となって逆境を招くようなことをしてしまう。”

新入生のみなさまは、まさに「ああしたい、こうしたい」という気持ちで本校に入学したことだと思います。この気持ちを強く持ち、自分の信じる道を突き進んでいってほしいと願っています。

看護学科2年生 窪 遥磨

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。また、ご家族の皆さんにも心よりお祝いを申し上げます。こうして皆さんが入学してくることを楽しみにしていました。慣れない環境で大変なこと、不安な気持ちがあると思いますが、学校生活での出会いや経験を通して成長できることを願っています。

また、在校生をはじめ色々な人が皆さんを支えていますので一緒に成長していきましょう。新入生のこれからの活躍を願い、歓迎の言葉といたします。